

# けんこういちばん

令和6年8月26日 NO.5

“けんこうな心とからだに”

豊見城市立ゆたか小学校保健室

みなさん、夏休みは楽しく元気にすごしましたか？

お盆も終わりましたが、しばらくは暑い日が続きそうですね。

沖縄県では8月9日にインフルエンザ注意報が発令されました。

熱中症や感染症などには、まだまだ注意が必要です。

これからもみんなで予防に努めましょう。



おうちの方へ  
こんなときは  
お知らせください

- 夏休み中にケガや病気をした
- 新たにアレルギー症状が出た
- 緊急連絡先が変わった
- そのほか、お子さんの体調で気になること

## 子どもが熱中症になりやすい理由

### 体温をうまく調節できない

汗をかく機能が未発達なため、汗をかいて体温を下げるのに時間がかかり、体に熱がこもりやすくなります。



### 地面との距離が近い

身長が低いため、地面からの照り返しの影響を強く受けます。大人の体感温度なら約32℃でも、子どもは35℃程度となります。

### 自分で予防できない

ひとりで水分補給ができなかったり、体に異変を感じてもうまく伝えられなかったりします。



お子さんの熱中症を防ぐために、十分な対策を取ってください。

水筒でこまめに 帽子を 風通しの良い服を着せる など  
水分補給をさせる かぶらせる

## 子どもの靴選び ここがポイント

靴底が硬すぎないもの



甲の部分がフィットするもの

つま先に少しゆとりがあるもの

子どもは足の指で地面をつかむようにして歩くため、靴底が曲がりやすく、つま先に指を動かすゆとりがあるものを選びましょう。また、しっかりフィットするよう、ひもかワンタッチテープで甲の高さを調整できるものがよいです。

子どもの足はすぐに大きくなります。サイズが合っていないと、ケガの原因に。3カ月ごとに大きさをチェックしましょう。



